

キシラナーゼ 1、熱安定性、組換え

Cat. No. NATE-0736

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

キシラナーゼは、線状多糖類である β -1,4-キシランをキシロースに分解する酵素のクラスに与えられた名前であり、これにより植物細胞壁の主要成分の一つであるヘミセルロースを分解します。このように、植物由来の物質を利用可能な栄養素に分解するために、植物源で繁栄する微生物において重要な役割を果たします。キシラナーゼは、真菌、細菌、酵母、海藻、原生動物、カタツムリ、甲虫類、昆虫、種子などによって生成されます（哺乳類はキシラナーゼを生成しません）。

用途

キシラナーゼは、植物のキシランを β 1,4-バックボーンで切断することによって分解するグリコシド加水分解酵素のファミリーの一員です。

別名

EC 3.2.1.8; エンド-(1→4)- β -キシラン 4-キシラノヒドロラーゼ; エンド-1,4-キシラナーゼ; キシラナーゼ; β -1,4-キシラナーゼ; エンド-1,4-キシラナーゼ; エンド- β -1,4-キシラナーゼ; エンド-1,4- β -D-キシラナーゼ; 1,4- β -キシラン キシラノヒドロラーゼ; β -キシラナーゼ; β -1,4-キシラン キシラノヒドロラーゼ; エンド-1,4- β -キシラナーゼ; β -D-キシラナーゼ; エンド-1,4- β -キシラナーゼ; 9025-57-4

製品情報

由来

大腸菌

形態

液体; 50 mM Tris-HCl、pH 7.5、100 mM NaCl、および25%グリセロールの溶液として供給されます。

EC番号

EC 3.2.1.8

CAS登録番号

9025-57-4

分子量

mol wt 45 kDa

純度

90% (SDS-PAGE)

濃度

> 20 mg タンパク質/mL (プラッドフォード)

単位定義

1ユニットは、pH 5.8、70°Cで、キシランから1分あたり1 μ モルの還元糖（キシロースとして測定）を生成します。

保管・発送情報

保存方法

2-8°C